

岐阜県教育委員会 様

揖斐特別支援学校長

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第 8 条第 1 項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 揖斐特別支援学校 学校運営協議会 (第 3 回)
- 2 開催日時 令和 5 年 2 月 1 日 (水) 14:00～15:30
- 3 開催場所 揖斐特別支援学校多目的室
- 4 参加者
- | | | |
|-------|--------|-------------------|
| 会 長 | 松井 辰人 | 谷汲公民館長 |
| 副 会 長 | 柴山 裕一 | (株)サン・シング東海 常務取締役 |
| 委 員 | 清生 みゆき | 揖斐川町手をつなぐ親の会 |
| | 長柄 享子 | 谷汲地区民生委員 |
| | 渡邊 雄介 | (福)立葵会 理事長 |
| | 福井 万里子 | 揖斐特別支援学校 P T A 会長 |
- 学 校 側
- | | |
|--------|-------|
| 長瀬 さゆり | 校長 |
| 翠 幹雄 | 教頭 |
| 宮崎 昭護 | 事務長 |
| 樋口 寛丈 | 小学部主事 |
| 横山 浩明 | 中学部主事 |
| 竹村 いづる | 高等部主事 |
| 細江 紀吉 | 教務主任 |

5 会議の概要 (懇談会・協議事項)

(1) 児童生徒代表との懇談会

児童生徒代表による今年度の取組報告等

(2) 令和 4 年度の取組について [協議事項 1]

意見 1 : 作品展示について、谷汲公民館まつりは中止ではなく展示のみ開催で町の広報誌で募集を行ったが学校には伝達されなかったか。

⇒広報誌は届いていない。今後は学校にも届くよう手配する。

(3) 自己評価・学校関係者評価について [協議事項 2]

各学部及び各分掌の成果と課題を報告

- 意見1：コロナ禍でPTA行事の「先輩保護者の話しを聞く会」ができていない。
卒業後の様子を聞ける貴重な機会なので来年度はぜひやりたい。
⇒積極的に機会を設けたい。また、保護者だけでなく卒業生の話しを動画にて
生徒自身が聞く授業を始めるところである。
- 意見2：長年複数の特別支援学校に出向いているが、コロナ禍で保護者や外部の方が
学校に出入りしない中、教職員の緊張感が緩んできているのがはっきり分か
る。児童生徒に対する接し方や来校者へのあいさつに出ている。
学校で何が起きているのか分からなくなっている。ヒヤリハットやインシデ
ント報告を当協議会での報告に入れていただくとよい。
人が足りないというのは言い訳である。足りている場面もある。手の空いた職
員がサポートに入れる体制づくりが必要。
5月にコロナが2類から5類に変わっても学校はすぐに0を100には戻せ
ない。一方で保護者は100を求めてくる。学校や教育委員会はこれに対応す
る指針を作るなど対策をした方がよい。
⇒貴重な意見をいただいた。教職員の緩み、子どもへの接し方は将来子どもた
ちが社会に出たときの態度にそのまま出る。そういう意味でも改めて引き締
め直す必要を感じる。
- 意見3：コロナ禍でも学校が工夫して取り組んでいることが分かった。生徒の報告に
あった“よいことみつけ”は周りの人だけでなく自分のいいところも見つけ
るというのがよかった。

(4) 令和5年度学校運営協議会の運営について[協議事項3]
委員に対し次年度引き続いての委員就任を依頼

6 会議のまとめ

協議事項について全委員より承認を得られた。

児童生徒の考えや取組みについて生徒自身の声で委員に伝えることができた。またコロ
ナ禍での学校や教員の姿や来年度の学校のあり方について外部の視点での貴重な意見を得
ることができた。

得られた意見を踏まえ改めて自分たちの姿勢を正すとともに、来年度の学校運営を検討
する。